

全国銀行預金・貸出金等速報

(平成16年8月末)

(16.9.7)

全国銀行協会 金融調査部

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

1. 預金・譲渡性預金・貸出金月末残高

	全国銀行 (130行)		都市銀行 (7行)		地方銀行 (64行)		地方銀行Ⅱ (49行)		信託銀行 (8行)	
		増減率		増減率		増減率		増減率		増減率
総預金	5,102,961		2,353,673		1,825,078		553,758		323,568	
前月比	△12,841	△0.3	△7,808	△0.3	△4,533	△0.2	△2,156	△0.4	466	0.1
前年同月比	36,815	0.7	38,281	1.7	△3,406	△0.2	1,444	0.3	△2,797	△0.9
実質預金	5,078,743		2,334,356		1,822,421		552,707		322,509	
前月比	△14,039	△0.3	△9,708	△0.4	△3,655	△0.2	△2,068	△0.4	305	0.1
前年同月比	39,076	0.8	39,660	1.7	△2,034	△0.1	1,566	0.3	△3,300	△1.0
譲渡性預金	332,228		233,899		48,860		4,477		35,690	
前月比	△3,813	△1.1	2,139	0.9	△3,734	△7.1	△606	△11.9	△1,580	△4.2
前年同月比	48,367	17.0	38,990	20.0	8,652	21.5	1,615	56.4	△879	△2.4
貸出金	3,999,784		1,919,707		1,318,434		412,253		291,917	
前月比	△7,739	△0.2	5,031	0.3	△10,740	△0.8	△2,976	△0.7	△366	△0.1
前年同月比	△97,017	△2.4	△66,413	△3.3	△18,650	△1.4	△3,088	△0.7	△714	△0.2
債券純発行高	110,295		87,722		-		-		-	
前月比	△1,526	△1.4	△1,642	△1.8	-	-	-	-	-	-
前年同月比	△31,495	△22.2	△27,339	△23.8	-	-	-	-	-	-

- (注) 1.全国銀行とは、都市銀行、地方銀行、地方銀行Ⅱ(第二地方銀行協会加盟の地方銀行)、信託銀行、新生銀行、あおぞら銀行の130行である。
2.本計数は、特別国際金融取引勘定を含まない国内全店舗分の概算である。
3.残高は、単位未満を切捨て、増減額および増減率は単位未満を四捨五入。
4.実質預金とは、総預金から現金中の小切手・手形金額を差し引いたものである。
5.本統計では、都市銀行は7行(みずほ・東京三菱・UFJ・三井住友・りそな・みずほコーポレート・埼玉りそな)、信託銀行は8行(三菱信託・みずほ信託・UFJ信託・中央三井信託・住友信託・野村信託・三井アセット信託・りそな信託)としている。
6.平成16年2月1日、関西さわやか銀行と関西銀行が合併し関西アーバン銀行となった。
7.平成16年5月1日、せとうち銀行と広島総合銀行が合併しもみじ銀行となった。これにより全国銀行は130行、地方銀行Ⅱは49行となった。

2. 実質預金・貸出金等の月末残高における前年同月比増減率の推移

(1) 実質預金

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行
16.3	2.1	4.1	0.1	0.8	0.8
4	1.2	2.4	△0.1	0.5	0.3
5	1.5	3.2	0.0	0.6	△1.1
6	1.2	2.7	0.0	0.5	△1.9
7	1.2	2.3	0.5	0.9	△1.6
16.8	0.8	1.7	△0.1	0.3	△1.0
15.8	2.6	3.3	1.5	2.7	△27.6
14.8	4.5	7.9	1.1	△1.2	7.6

(2) 債券純発行高

(3) 貸出金

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行
16.3	△3.1	△5.7	△0.7	0.3	1.4
4	△2.9	△5.9	△0.0	0.3	1.9
5	△2.8	△5.1	△0.6	△0.1	1.7
6	△2.7	△4.8	△0.5	△0.1	0.4
7	△1.7	△3.0	△0.2	0.2	0.2
16.8	△2.4	△3.3	△1.4	△0.7	△0.2
15.8	△4.8	△8.3	△0.3	△0.2	△2.8
14.8	△2.9	△4.1	△0.1	△1.6	△3.1

(4) 信託勘定(注)

	貸付信託等	貸出金
16.3	△2.6	△27.4
4	10.4	△26.7
5	9.0	△24.7
6	10.1	△22.9
7	8.2	△23.6
16.8	...	...
15.8	△6.5	△10.3
14.8	△4.6	△19.3

- (注) 信託勘定(10行:三菱信託、みずほ信託、UFJ信託、中央三井信託、住友信託、野村信託、三井アセット信託、りそな信託、三井住友銀行、りそな銀行)の貸付信託等とは、「貸付信託」+「金銭信託」+「年金信託」+「財産形成給付信託」の合計である。

３．貸出金における債権流動化額等の調整後残高

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	総貸出残高			特殊要因 債権流動化額等(B)	調整後貸出残高			<参考> C P 保有残高	
	(A)	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率		(A)+(B)	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率		前年同月 比増減額
全 国 銀 行	4,008,384	△101,017	△2.5	47,800	4,056,184	△53,217	△1.3	122,100	9,800
都市銀行等	2,277,696	△79,279	△3.4	31,700	2,309,396	△47,579	△2.0	107,900	5,900
都市銀行	1,928,207	△70,413	△3.5	24,400	1,952,607	△46,013	△2.3	99,500	5,600
地方銀行	1,318,434	△18,650	△1.4	10,700	1,329,134	△7,950	△0.6	13,200	4,700
地方銀行Ⅱ	412,253	△3,088	△0.7	5,400	417,653	2,312	0.6	1,000	△800

(注)1. 総貸出残高(A)とは、「国内貸出残高」+「ユーロ円インバウンド残高」+「外貨インバウンド残高」の合計である。

2. 特殊要因の債権流動化額等(B)とは、次の(1)～(3)の1年間の累計および(4)の残高の前年同月との差額を合計したものである。

(1)直接償却、(2)債権放棄、(3)CCPCへの債権売却にかかる2次ロス、(4)債権流動化額

3. 「都市銀行等」とは、都市銀行(7行)、信託銀行(8行)、新生銀行、あおぞら銀行をいう。

４．貸出金における債権流動化額等の調整後残高の推移

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	全 国 銀 行		都市銀行等		(都 市 銀 行)		地 方 銀 行		地 方 銀 行 Ⅱ	
		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率
16.3	4,141,808	△2.4	2,349,899	△4.6	1,981,678	△5.3	1,367,186	0.4	424,723	1.1
4	4,077,787	△1.9	2,310,797	△4.0	1,939,573	△5.2	1,347,481	0.9	419,508	1.4
5	4,061,375	△1.7	2,306,178	△3.4	1,942,355	△4.3	1,336,100	0.3	419,096	1.4
6	4,053,876	△1.6	2,301,480	△3.2	1,941,433	△3.8	1,334,127	0.4	418,268	1.2
7	4,065,423	△0.6	2,304,120	△1.7	1,947,376	△2.0	1,340,874	0.6	420,429	1.5
16.8	4,056,184	△1.3	2,309,396	△2.0	1,952,607	△2.3	1,329,134	△0.6	417,653	0.6
15.8	4,203,601	△2.8	2,435,575	△4.9	2,066,320	△5.5	1,348,384	0.5	419,641	0.9
14.8	4,396,416	△1.6	2,619,683	△2.8	2,236,865	△2.4	1,337,399	0.4	439,333	△0.9